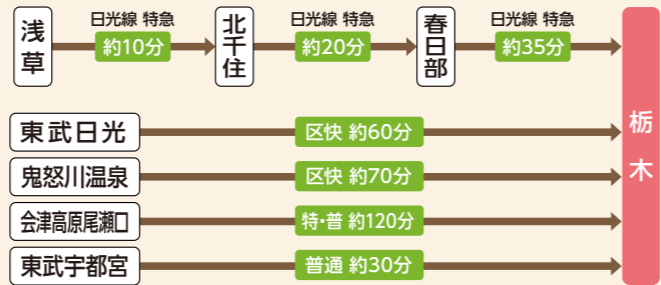


アクセス

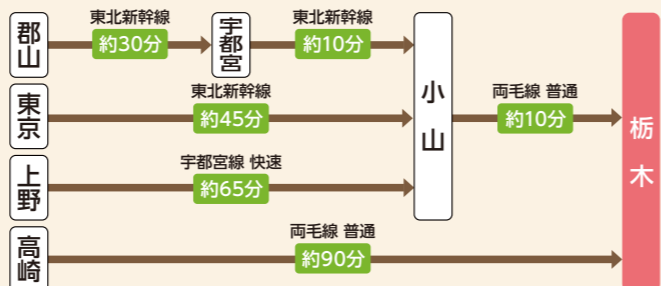


電車利用

●東武鉄道(特急スペーシア(きぬ・けごん)/特急リバティ)(浅草駅から約65分)



●JR東日本(東京駅から約55分)



●JR・東武直通(JR特急きぬがわ・日光・スペーシア)(新宿駅から約70分)



お車利用

●東北自動車道(川口JCTから栃木I.C.まで約45分)



●北関東自動車道(友部JCTから栃木I.C.まで約40分)



栃木市 移住・定住支援情報

とちぎで暮らそ

vol.6



お問い合わせ

栃木市役所 地域政策課 地域政策係
移住定住支援センター
〒328-8686 栃木市万町9-25

☎ 0282-21-2453

FAX: 0282-21-2685
メールアドレス: seisaku@city.tochigi.lg.jp
ホームページ: www.city.tochigi.lg.jp



栃木市ってどんなところ？

古くは飛鳥時代から平安時代にかけて「下野国庁」が置かれ、江戸時代には「日光例幣使街道」の宿場町として栄える一方、市内を流れる巴波川（うずまがわ）の舟運により北関東随一の商都と呼ばれ、明治初期には栃木県庁が置かれるほどの発展を遂げました。栃木県の最南端に位置し、東武鉄道とJRが乗り入れる栃木駅を含む12の駅に加え、東北自動車道と北関東自動車道の結節点として東西南北に交通網が広がることから、首都圏を含む多方面へのアクセスに優れています。東京駅へは最短55分、新宿駅までの直通電車もあり、都内への通勤・通学が可能です。東には豊かな田園、西には「太平山」、南には「渡良瀬遊水地」、北には昔懐かしい里山風景が広がるなど自然に恵まれ、また、地震や雪の影響も少なく、大変住みやすいまちです。



栃木市データ

人口	155,549人（県内第3位）
幼稚園・保育園	33園
小・中学校	43校
高校	8校
病院	6ヶ所（県内第4位）
診療所	127ヶ所（県内第2位）

出展：R2国勢調査、R3栃木県病院・診療所名簿

とちぎ秋まつり

開催日 令和4年11月11日(金)～13日(日)

栃木市最大の祭り「とちぎ秋まつり」が令和4年に開催されます。絢爛豪華な江戸型人形山車が蔵の街を練り歩き、江戸時代を彷彿とさせる「粋」と「雅」を今に伝えます。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、内容等変更となる場合があります。

移住者の声

File.01

奈良陽介さん・裕子さん ご家族

【子育て世代】

【神奈川県から移住】

【キーワード】

Uターン移住 テレワーク IJU補助金

お庭がある家に憧れて

私の実家は神奈川県、妻の実家は栃木市で、最終的に栃木市に移住することにしました。私たち夫婦は、もともと東京都江戸川区に住んでいましたが、娘が幼稚園にあがるタイミングで、私の実家近くの神奈川県川崎市のマンションに引っ越しました。神奈川での生活は約4年程度、生活に不便は感じていませんでした。

ただ、小学校にあがるまでに持ち家をと漠然と考えていたのですが、神奈川県内だと庭がない建て売りの住宅が多く、それでいて値が張ります。また、私自身全国転勤のある会社に勤めていたこともあり、今後の転勤等を考えるとなかなか踏み切れずにいました。

そんな中、新型コロナウイルスの感染拡大により勤務体制がテレワークに変わり、通勤の機会が大幅に減ったこと、さらに、妻の実家の隣が空き地になっていたことで、妻の実家の隣に思い切って家を建てることにしたんです。住宅取得の際は、市の補助制度であるIJU補助金を活用しました。テレワーク勤務であることで20万円の加算があり、自宅のテレワーク環境の整備等にも役立てることができました。



子どもと暮らす栃木市

私は地元に戻ってくるのは20年ぶりでしたが、夫や子どもたちも栃木市への移住は抵抗がなかったようです。というのも、1度目の双子の出産と2度目の出産は里帰りで行い、産後も両親のサポートを受けながら栃木市で過ごす機会が多かったため、子どもたちも栃木市での暮らしが既になじんでいたからです。その頃は、夫が週末にこちらに来て、市内の子育てセンターに足を運んだり、公園に出かけたりと、移住前から栃木市での生活に触れていたため、夫や子どもたちも移住後も自然とこちらの生活にマッチしていました。

実際に暮らしてみてもこちらでの生活にはとても満足しています。両親が隣に住んでいることは子育て面で本当に心強く、子どもたちも両親の家に遊びに行くことを楽しみにしています。また、以前の生活では、幼稚園のお弁当作りが少し負担になっていたのですが、こちらは園内に調理室を設けた自園調理の幼稚園が多いため、できたてのものを温かいうちに子どもに食べてもらえるのはうれしいです。園内もきれいで清潔感があり、駐車場も広いので、安心して送り迎えができています。

テレワークと地方移住

都内の会社に出勤するのは、週に1、2回程度、時期によってはほとんど自宅勤務のこともあります。神奈川県に住んでいた頃は、朝も早く1時間半かけて満員電車揺られて通勤していました。そのため、帰宅時間も遅く、既に子どもは寝ているような生活を送っていました。今は、テレワーク勤務になったことで、夕食は家族団らんを楽しんでいます。お風呂にも一緒に入れたり、子どもと過ごす時間が増えたことが本当にうれしいです。



新幹線手当てがあるので、出勤時は新幹線で通勤しています。以前より通勤時間は伸びましたが、心に余裕の持てる環境で通勤ができており、生活自体にゆとりが持っています。

実は、私が地方移住したことは職場でも少し話題になっていまして、同じように地元に移住した人がいるんです。おそらく、地方移住やUターンに興味のある人は多いと思います。会社の理解も必要だと思いますが、テレワーク勤務によって、地元へ引っ越すことは可能ですし、今後増えてくるかもしれませんね。

叶えられた夢 これからの夢

マイホームは自分の夢でもある注文住宅でと考えていたので、吹き抜けのリビングや広い窓で星が見たいといった希望を叶えることができ、理想の暮らしができています。

以前から欲しかったフレンチブルドックも引っ越し後すぐに飼い始め本当ににぎやかな暮らしになりました。

買い物等も車があれば、近所に大型スーパーやホームセンターがあり、直売店もあるので不便は感じていません。以前のマンションでの生活は、買い物の荷物を運ぶのが大変でしたが、今は、庭から搬入ができとても楽になりました。

娘たちも、近所の年齢の近いお友達と一緒に遊んだり、プールやダンスの習い事もできて、満足しているようです。最近はお囃子をやりたいたいと言っており、現在は新型コロナウイルスの影響で残念ながらできないのですが、活動が再開したら太鼓もやらせてあげたいと思っています。こちらは自然が豊かで遊ぶ場所が多いので、地域に関わりながらのびのびと成長してくれると思います。

Topic! 東武鉄道沿線エリアの不動産

栃木市は東武鉄道で首都圏に直結しており、都内へ1時間程度でアクセス可能です。また、東武鉄道沿線の主要都市と比べ土地の価格も安く、戸建て住宅の取得や、都内通勤・テレワーク勤務に適した街といえます。

	家賃(2LDK)/月額	土地価格/坪
栃木市	5.5万円	9.4万円
宇都宮市(栃木県)	6.1万円	19.5万円
春日部市(埼玉県)	5.6万円	36.9万円
足立区(東京都)	9.2万円	103.4万円

出典：(公社)全国宅地取引業協会連合会(不動産に関する全国統計データ)、国土交通省地価公示

移住者の声

File.02

福 孝昭さん・愛美さん ご家族

【子育て世代】

【東京都から移住】

【キーワード】

Uターン移住 東京都へ通勤

知らない土地より知っている土地

栃木県には、何回か仕事で来たことがあり、自然豊かで良いところだなと感じていました。妻の実家が栃木市でもあるので、栃木市への移住はもともと検討していました。10年ぐらい前から移住を考えてきたのですが、仕事で東京に通えるのかという不安から、なかなか行動に移せませんでした。その間に、埼玉県や千葉県なども検討したのですが、やはり知らない土地より知っている土地ということで栃木市を選びました。

日当たりがいいのがうれしい

都内での暮らしも良かったのですが、子どもたちをのびのび育てたいという気持ちがあり、一軒家を購入しました。都内と比べると家の購入費が格段に安い。都内の土地を購入するだけで、栃木市では1軒購入できてしまうのが都内の相場でした。マンションも検討したのですが、子どもたちがのびのび暮らすとなるとやっぱり一軒家で、物音を気にしなくていいのは気が楽です。

一番良かったと感じているのが、日当たりです。都内だとマンションなど高層ビルもあり、日当たり



が悪いんです。南向きの物件は、なかなか探してもないし、金額も高くなります。その点栃木市では、周りの建物が低いので落ち着くし、さらに庭付き、日当たり良好でいいこと尽くしです。日当たりが良いので子どもたちとも庭で遊んだり、洗濯物もよく乾くことが嬉しいですね。

学校で遊ぶ子どもたち

上の子が小学生だったので、転校させるのに不安はありました。今は地域のバスケットボールのクラブに通っているのですが、友達もできました。東京の時は、学校や公園で遊んでいる子どもが多かったのですが、こっちは遊んでいる子どもが少ないのに驚いています。せっかく広い遊ぶ場所があるのにもったいないなと思っています。子どもたちには外で遊んでもらいたいです。

保育園の情報は調べておいた方がいいなと思いました。住んでいたところでは10月申込だったのですが、栃木市は9月からで、今回、保育園は申し込みの時期を過ぎてしまって、希望するところには残念ながら行けなかったのですが、都内のように保育園に入れないということはなかったのが安心しています。保育園も園庭が広いので、たくさん外で遊んでもらいたいです。



不安だった都内通勤

不安だった都内通勤にも少しずつ慣れてきました。朝は4時起きで始発通勤をしています。栃木市の通勤者特急券補助は本当に助かっています。仕事の時間がまちまちなので、時々しか使えないのですが、仕事で疲れた時には、特急で帰ってこられると思うとすごく楽な気持ちになります。乗り換えなしで座っていただける1時間は至福の時間です。補助金の範囲内で利用しようと思っているのですが、ついつい限度額は超えて利用してしまいますね。今のところ、都内通勤は苦になっていません。

身近な自然で家族団らん

コロナの影響で仕事が落ち着いているので、庭にテントをつくったり、プールをつくってみたりと子どもたちと遊ぶ時間が増えました。次は流しそうめんをやってみたいなと考えています。子どもたちも喜んでくれるので親としてもいろんなことをやってみたいなと思っています。栃木市には海はないけれど、きれいな川があるので、川魚を釣って、串にさして焼いて食べることをやってみたいですね。せっかく身近にたくさんの自然があるので、自然を楽しみたいと思います。

Topic! 栃木市のNEW観光スポット

「とちぎの歴史・文化・芸術をみんなで楽しみ広め、創る拠点」をコンセプトに、旧栃木市役所本庁舎跡地に整備した2施設がオープンします。



令和4年4月27日オープン
栃木市立文学館

県内初の公立文学館として、

市ゆかりの作家である山本有三、吉屋信子、柴田トヨの資料を中心に展示します。また、市史に足跡を遺した先人たちの紹介展示や市ゆかりの文学・美術などに関する書籍のライブラリーコーナーも設けています。



令和4年11月3日オープン
栃木市立美術館

浮世絵師・喜多川歌麿をはじめ、

明治以降に活躍した清水登之、田中一村など、市ゆかりの作家の作品を所蔵しています。これらの作品を収蔵品展で紹介するとともに、企画展も開催します。

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日に振替）、祝日の翌日（土曜・日曜・祝日の場合は開館）

年末年始（12月29日～1月3日）、展示替えのための整理期間

住所 文学館：栃木市入舟町7-31 美術館：栃木市入舟町7-26



移住支援補助制度

1 Check

IJU (移住) 補助金

- 【対象者】** 市街化区域に家を新築・購入(R2年4月～R5年3月の契約)して転入した方(栃木市へ転入後、2年以内に家を新築・購入して転居した方を含みます。)
- 【補助金額】** 新築住宅：30万円 中古住宅：20万円
- 【若年世帯加算】** 所有者・配偶者どちらかが40歳未満：10万円(50歳未満：5万円)
- 【子ども加算】** 18歳未満の子ども1人につき10万円
- 【勤労者加算】** 市内勤務：10万円(テレワークの場合：20万円) 市外勤務：5万円

モデルケース：新築住宅、35歳、子ども2人、市内勤務(テレワーク)の場合

補助金合計 **80万円** (30万円+10万円+10万円×2+20万円)

多世代家族住宅新築等補助金

- 【対象者】** 市街化調整区域に3世代以上が同居または近居するための家を新築・購入・増築(R2年4月～R5年3月の契約)した方

【補助金額】 **20万円**

市街化調整区域等空き家購入補助金

- 【対象者】** 市街化調整区域に空き家住宅を購入(R2年4月～R5年3月の契約)した方

【補助金額】 **20万円**



2 Check

【フラット35】地域連携型

- 【対象者】** 「市内住み替え補助金」「IJU補助金」「市街化調整区域等空き家購入補助金」
- 【内容】** 長期固定住宅ローン【フラット35】を利用して住宅取得すると、当初5年間(子育て支援対象の場合は当初10年間)、借入金利が0.25%引下げ、さらに【フラット35】Sとの併用で金利はさらに引下げとなります！

借入額が3,000万円の場合、返済総額が **144万円**もお得に！

※借入金利1.35%、借入期間35年、元利均等返済、ボーナス返済なし
【フラット35】地域連携型(子育て支援)と【フラット35】S(金利Aプラン)を併用。
(当初10年間 年0.5%引下げした場合の試算)

専用HPはこちら！



3 Check

「移住支援補助金(とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト)」

移住のハードルの一つは仕事選び。栃木市は、移住者の受入れに積極的な企業のご案内や起業したい方、栃木市に移住してテレワークを行いたい方等をサポートするための補助金をご用意しています！

- 【対象者】** 次の各要件を満たす方
- ・東京23区に在住している方、または、東京圏に在住し東京23区に通勤している方
 - ・栃木県が運営する「企業情報掲載サイト」の企業に就業する方、県内で起業する方、または、栃木市に移住してテレワークにて移住元での業務を行う方等

【補助金額】世帯で移住の場合 **100万円** 単身で移住の場合 **60万円**

※令和4年4月上旬以降に栃木市に転入した世帯で18歳未満の世帯員を帯同する場合、18歳未満の者1人につき30万円を加算予定
※在住期間及びその他一定の要件を満たす必要があります。詳細は市ホームページまたは問合せ先へ。

問合せ先：栃木市商工振興課 ☎0282-21-2372



4 Check

空き家バンク・空き家バンクリフォーム補助金

空き家バンク制度を利用して、おトクな古民家を理想の住まいに復活させてみてはいかがでしょうか？
栃木市では、空き家を有効活用してくださる方をお待ちしています！

- 【対象者】** 空き家バンク登録物件を購入・賃借し、リフォーム工事や家財処分を行う方

【補助金額】

リフォーム工事費用の2分の1について最大 **50万円** ※工事費用が20万円未満は対象外

家財処分費用について最大 **10万円** ※処分費用が5万円未満は対象外

《栃木市の空き家バンク制度「あったか住まいるバンク」は実績全国トップクラス！
まだまだ使える市内のおトクな空き家情報を、専用HPにて毎日発信中です！》

専用HPはこちら！



5 Check

通勤者特急券購入費補助金『楽賃』

都内まで電車でおよそ1時間の栃木市なら、都内通勤が十分可能！
『楽賃』を使えば特急列車でらくらく都内通勤も可能です！

- 【対象者】** 東武鉄道を利用して都内へ通勤する方

【補助金額】特急券購入費用に対し、1月最大 **1万円** ※特急利用に対する手当が支給されている場合、その額を除きます。

通学者定期券等購入費補助金『通学版楽賃』

市内から通学している、若者世代を強力バックアップ！

- 【対象者】** 鉄道を利用し東京都に通学する大学生・短大生・専修学校生

【補助金額】1年度につき最大 **2万円**



6 Check

とちぎでTRY! テレワーク移住体験補助金(とちぎお試しテレワーク推進事業)

栃木県が実施しているテレワーク移住体験補助を活用し、栃木市の移住体験施設や宿泊施設で実際の暮らしを体験することができます。

- 【対象者】** 次の各要件を満たす方(最短7日(6泊)から最長1ヶ月)

- ・東京圏に在住または勤務していること。
- ・お試しテレワークを実施する全期間にわたり本県内に滞り場所を確保すること。
- ・本補助金の交付申請前までに市又は県に移住相談をしていること。
- ・出張でないこと。

※詳しい対象要件等については栃木県地域振興課にお問合せください。

専用HPはこちら！



【補助金額】補助対象経費の最大 **10万円**を補助

7 Check

移住・定住資金相談窓口「移住定住サポーター」

地域の金融機関と栃木市が連携し、移住・定住を希望する方の「住む・働く・学ぶ」を応援するため、移住定住サポーターとして資金面に関する相談にお応えしています！
お気軽にお問い合わせください！

移住定住サポーター		住宅ローン	教育ローン	事業性ローン	TEL
足利銀行	栃木支店		○	○	0282(24)1311
	小山ローンセンター	○	○		0285(28)1150
	住宅金融支援機構	○			048(658)5677
	日本政策金融公庫		○	○	0283(22)3011



問合せ先 栃木市地域政策課 地域政策係・移住定住支援センター ☎0282-21-2453 ✉seisaku@city.tochigi.lg.jp

試してみませんか？

栃木市の移住体験施設

栃木市では、移住後の具体的な生活がイメージできるように、最長で1か月間、実際に暮らすことができる宿泊施設を2棟ご用意しています。タイプの異なる両施設では、いずれも栃木市の魅力や歴史・文化を肌で感じることができます。

蔵の街やどかりの家

かつての栃木県庁舎を囲んでいた水辺に佇む「蔵の街やどかりの家」は、昭和25年に建てられ随所にこだわりの意匠が施された趣ある古民家です。畳と浴室をリフォーム済みですので、古民家の魅力そのままに快適にお過ごしいただけます。街中にあるため気軽な蔵の街散策をお楽しみください。



場所 栃木市入舟町 14-17
間取り 3LDK ※敷地内に駐車スペースあり(1台)



移住体験施設ご利用案内

- 期間 1泊～1か月
- 利用料 1泊2千円・1か月3万円(光熱水費込)
- 利用方法 専用HPメールフォーム・電話から申込み
- 設備・備品 バス、トイレ、キッチン、TV、エアコン、冷蔵庫、炊飯器、食器、オーブンレンジ、調理器具、掃除機、洗濯機、ドライヤー、Wi-Fi、自転車
- 周辺情報 市役所、スーパー、百貨店、金融機関から徒歩5分。栃木駅から徒歩15分。

専用HPはこちら！



くろろどかん | JUテラス蔵人館

江戸時代創業の下駄問屋であった見世蔵と土蔵が、蔵の外観と現代的な居住空間を兼ね備えるカフェ併設型の施設に生まれ変わりました。市内中心部の大通りに面しており、蔵の街の今を余すことなく体験できます。カフェ「日光珈琲蔵ノ街」では、市内外から訪れるたくさんの方々との交流もお楽しみください。



場所 栃木市万町 4-1
間取り 1LDK ※駐車場は市役所駐車場を使用(徒歩5分)



栃木市へ移住しようかな、と思ったら

移住定住支援コーディネーターへ

栃木市では、移住を検討されている方に向けて、2021年4月より「移住定住支援コーディネーター」を配置いたしました。

栃木市の「いま」を知ってほしい Uターン移住者目線で情報発信中

はじめまして、移住定住支援コーディネーターとして活動している青山です。私自身も地元である栃木市へ2019年7月にUターン移住した移住者です。現在は、コーディネーターの活動を行いながら、テレワークでシステムエンジニアの仕事もしています。妻と子ども2人で暮らしており、栃木市での子育てに奮闘中です。移住支援補助制度や空き家バンクのご案内の他にも、栃木市での子育てや移住後の仕事など、栃木市への移住を検討されている方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

窓口相談の他にも、オンラインでの相談、チャット、メール、電話での相談、SNSでの情報発信やイベント開催なども行っています。特に、Instagram(@tochigi_iju)で私の目線で見た栃木市の「いま」を発信しています。栃木市の街並みを紹介したり、テレワーカー向けの企画なども実施中ですのでフォローしてみてください。



移住定住支援コーディネーター
青山 直人



栃木市観光交流館「蔵なび」の相談窓口



@tochigi_iju

Uターン移住した子育て世代の目線で、栃木市の「いま」を投稿しています。ぜひ、フォローしてください。



詳しくは、栃木市移住定住支援コーディネーターのホームページをご覧ください。
<https://tochigi-iju.hp.peraichi.com>

Topic! 栃木市の子育てに関するご相談はこちら

栃木保健福祉センター内にある「栃木市すこやか子育て相談室」では、保健師・助産師・管理栄養士・婦人相談員・保育士など専門的な知識と経験を持った相談スタッフに相談することが可能です。移住してすぐの子育ては、わからないことや不安も多いと思います。ひとりで悩まずぜひ相談してみてください。

住所：栃木市今泉町2-1-40（栃木保健福祉センター内）

Tel：0282-25-3505

受付：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）8:30～17:00



子育て中の移住定住支援コーディネーターおすすめ!

栃木市内の子連れで行けるカフェ

ママが自分の時間を過ごせる 「cafe さくらさく」

cafe さくらさくは、認定こども園さくらに併設されており、子育て支援センター「ゆめふうせん」の中にあるカフェです。店内は明るくおしゃれな空間が広がり、カウンター席には電源も完備されていて、コーヒーを飲みながら、パソコンで仕事をすることも可能です。奥の階段を上がるとキッズスペースがあり、おもちゃも充実しています。家族やママ友と赤ちゃんを連れておいしいランチを安心して堪能することもできます。キッズスペースは大人気なので予約必須です。定期的にイベントも開催されており、子育て世代の交流と学びの場として幅広く利用されているカフェです。

住所：栃木市泉川町651-1

Tel：0282-24-3900



@cafe_sakurasaku



自宅のように居心地がいい、 安心できる「おやこカフェ OluOlu」

おやこカフェ OluOlu は、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017」で若者創業者特別賞を受賞したカフェです。無水カレー、ロコモコ、モチコチキンなど料理がおいしいのはもちろん、自身も子育て中のパパである店主的やさしい気遣いで、子どもたちも自宅のようにリラックスできるお店です。地域の活性化にも積極的に取り組んでおり、近隣住民が主催のプチマルシェなどのイベント会場としても利用されています。ハンドメイド雑貨やスイーツの販売、エステやマッサージが受けられるイベントもありますので、ぜひチェックしてみてください。テイクアウトもおすすめです。

住所：栃木市大平町西水代3524-17

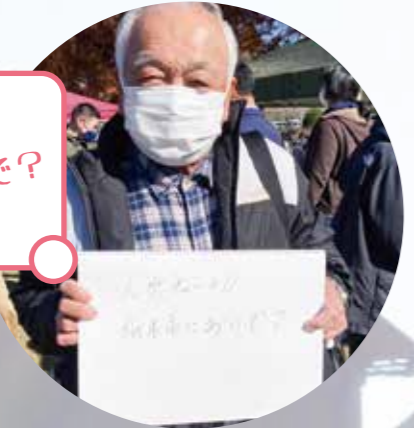
Tel：090-6790-7666



@oluolu98

栃木市内イベントご来場の皆さまへアンケート!

人が良いよ!!
栃木市においで?



とちすけかわいい!!
うづまがわの舟は
おもしろかった♡
いちごおいしい!!

岩下の新生姜
ミュージアム
♡最高♡



出流のおそば
おいしいよ!!



渡良瀬遊水地

岩舟総合運動公園
自然たっぷり♪

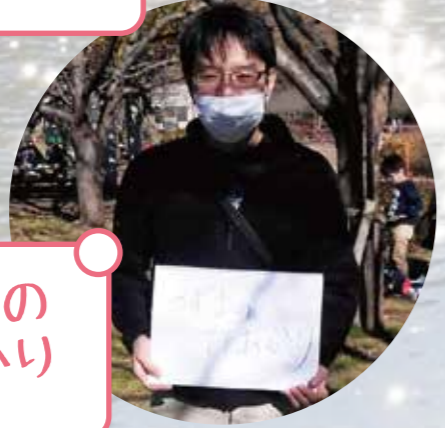


初めての子育てでも安心!
児童センターが
充実している!

うづま川の
こいのぼり



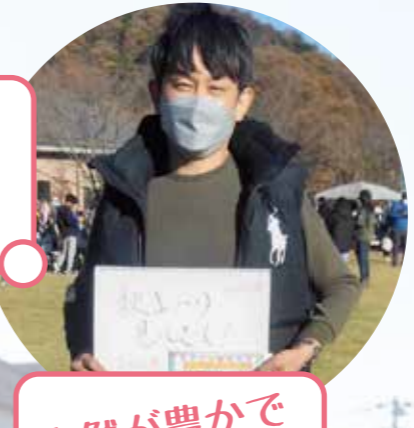
うづまの
竹あかり



岩船山

「栃木市」の良いところ
おすすめスポットを教えてください!

秋まつり
見に来て!



ぶどう団地が
大好き!

自然が豊かで
交通も便利な
栃木!



太平山



着物が似合う蔵の街
野菜がおいしい
川の近くのいちようの木
渡良瀬遊水地
紅葉

緑地公園
楽しい!!



みかも山公園が
サイコー!



新生姜
大好き♡



うづま川で
こいにエサを
あげる



蔵の街
遊覧船
鯉のぼり